

平成 18 年度

# 防災に関する標準テキスト

平成 19 年 3 月

内閣府（防災担当）

# 防災に関する標準テキスト

## 目次

### 知識編

#### 第1章 災害・防災を理解するための枠組み

1.1 知識編の位置づけ	1
1.2 災害発生のしくみ	4
1.2.1 災害素因と災害誘因	4
1.2.2 災害誘因分類の枠組み	6
1.2.3 被害抑止力と被害軽減力	7
1.2.4 クライシス・マネジメント	8
1.2.5 わが国の災害誘因の現況	10
1.2.6 災害による被害	13
1.3 災害過程	15
1.3.1 災害過程とは何か	15
1.3.2 生活を建てなおしていくための4つの段階	16
1.3.3 災害過程の全体像	19
1.3.4 社会全体の復興	23
1.4 災害対応における組織運営の枠組み	26
1.4.1 災害対応組織編成の基礎	26
1.4.2 大規模組織の対応体制	28
1.4.3 災害対策本部の空間配置	29
1.4.4 災害対応組織運営の基礎	30
1.5 災害対応における情報処理の枠組み	32
1.5.1 災害時の情報処理	32
1.5.2 対応計画の立案	33
1.5.3 災害対策本部会議の進め方	35
1.6 災害誘因情報理解のための基礎知識	37
1.6.1 地震に関する情報	37
1.6.2 津波に関する情報	39
1.6.3 風水害に関する情報	40
1.6.4 土砂災害に関するハザード情報	46
1.6.5 火山に関するハザード情報	46
1.7 災害対応のポイントと制度の変遷	51
本章における参考文献	53

## 対応能力編

### 第2章 研修の実施要領

2.1 対応能力編の位置づけ	55
2.2 災害エスノグラフィーを活用した研修	57
2.2.1 災害エスノグラフィーとは	57
2.2.3 研修の概要	58
2.2.4 期待される効果	59
2.2.5 研修実施における留意点と工夫すべき点	62
2.2.6 研修のプログラム	63
2.2.7 事前準備	68
2.2.8 研修の実施方法	74
2.2.9 研修のテキスト事例	87
(1) A市災害対策本部	87
(2) 救援物資	92
(3) ボランティアセンターの立ち上げ	104
(4) 区役所の対応	113
(5) 遺体対応	122
(6) 避難所運営と教育	135
(7) 仮設住宅の管理と運営	148
(8) 給水・水道の復旧	153
(9) 平成16年10月20日台風23号被害	162
(10) B市災害対策本部	172
2.3 災害情報処理訓練	183
2.3.1 研修の概要	183
2.3.2 期待される効果	184
2.3.3 研修実施における留意点と工夫すべき点	185
2.3.4 研修のプログラム	186
2.3.5 事前準備	187
2.3.6 研修の実施方法	191
2.3.7 研修資料(小道具)の一例	198

### 第3章 災害エスノグラフィーを活用した研修実施事例とその評価

3.1 研修実施事例	205
(1) 市町村における防災・防犯担当者を対象とした研修	205

(2) S市役所における土木職員を対象とした研修	208
(3) 電力会社の社員を対象とした研修	209
(4) K町役場の課長を対象とした研修	211
<b>3.2 研修の評価</b>	
3.2.1 イメージ力の向上	214
3.2.2 災害時の活動の特殊性の理解	215
3.2.3 自らの役割を整理し、理解する能力の養成	216
本章における引用文献	218